



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月3日

上場会社名 株式会社あらた 上場取引所 東
 コード番号 2733 URL http://www.arata-gr.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 畑中 伸介
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 副社長執行役員 (氏名) 鈴木 洋一 TEL 03-5635-2800
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	539,598	4.3	6,016	28.1	6,393	34.0	3,881	38.0
28年3月期第3四半期	517,336	6.1	4,698	137.2	4,771	136.6	2,813	207.6

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 5,175百万円 (34.1%) 28年3月期第3四半期 3,859百万円 (142.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	263.26	236.98
28年3月期第3四半期	182.48	—

(注) 平成27年8月1日を効力発生日として、5株を1株とする株式併合を実施いたしました。このため、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	255,739	58,100	22.7	3,998.55
28年3月期	219,689	55,941	25.5	3,627.53

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 58,093百万円 28年3月期 55,923百万円

(注) 平成27年8月1日を効力発生日として、5株を1株とする株式併合を実施いたしました。このため、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
29年3月期	—	30.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	690,000	2.0	7,100	24.6	7,300	25.6	3,900	20.2	262.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	15,860,224株	28年3月期	15,860,224株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,331,461株	28年3月期	443,950株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	14,744,686株	28年3月期3Q	15,416,600株

(注) 平成27年8月1日を効力発生日として、5株を1株とする株式併合を実施いたしました。このため、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数（自己株式を含む）および期末自己株式数ならびに期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループにおける財政状態および経営成績の分析は、以下のとおりであります。

文中の将来に関する事項については、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営環境は、景気は緩やかな回復基調ではあるものの、為替、株価が乱高下するなど不安定な状況により、消費マインドの足踏みや生活防衛意識の高まり等による個人消費の伸び悩みに加え、インバウンド需要にも変化が現れてくるなど、先行き不透明な状況で引き続き推移いたしました。

このような中、当社グループは中期経営計画の最終年度として、目標達成に向けた取り組みおよび将来に向けた経営基盤の改善と強化を行ってまいりました。

具体的にはあらたグループ全体の売上拡大および売上総利益率の改善、物流センターの生産性の向上や間接業務の効率改善に向けた業務軽装備化の推進による経費率の削減により収益力の向上を図りました。

また、当社グループの販売力、ネットワークを活かしたアドグッドブランドの展開強化ならびにインスタマーケティングによる店頭管理機能の強化にも取り組み、さらには、海外事業および越境ECや将来に向けた新しい事業展開をにらんだ取り組みなどを積極的に行ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は539,598百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は6,016百万円（前年同期比28.1%増）、経常利益は6,393百万円（前年同期比34.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,881百万円（前年同期比38.0%増）となりました。

カテゴリー別売上実績

当第3四半期連結累計期間におけるカテゴリー別売上実績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

カテゴリー	主要商品	当第3四半期連結累計期間	
		自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	前年同期比
			%
Health & Beauty	化粧品・装粧品・石鹸・入浴剤・オーラルケア	160,361	108.1
トイレタリー	衣料用洗剤・台所用洗剤・食器用洗剤・住居用洗剤・芳香剤・防虫剤・殺虫剤・乾電池・記録メディア・照明用品・電気応用品・OA用品・文具・食品・カー用品	132,903	105.1
紙製品	家庭紙・紙おむつ・ベビー用品・衛生用品・生理用品	109,716	99.4
家庭用品	台所用雑貨・住居用雑貨・生活用雑貨・レジャー用品・園芸用品	40,368	104.3
ペット用品・その他	ペット用品・その他	96,249	103.0
	合計	539,598	104.3

（注）第1四半期連結会計期間より、カテゴリーの商品分類を一部変更しております。なお、前年同期比につきましては、前第3四半期連結累計期間の数値を組み替えて算定しております。

業態別売上実績

当第3四半期連結累計期間における業態別売上実績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

業態	当第3四半期連結累計期間	
	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	前年同期比
		%
ドラッグストア	252,275	106.5
ホームセンター	92,447	101.4
SM	67,802	102.6
ディスカウント	38,920	105.7
GMS	35,087	99.2
CVS	4,775	72.1
その他	48,288	108.8
合計	539,598	104.3

(注) 第1四半期連結会計期間より、業態別の分類を一部変更しております。なお、前年同期比につきましては、前第3四半期連結累計期間の数値を組み替えて算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は255,739百万円となり、前連結会計年度末と比較して36,050百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は187,410百万円となり、前連結会計年度末と比較して35,536百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が24,841百万円、商品及び製品が10,224百万円増加したことによるものであります。

固定資産は68,329百万円となり、前連結会計年度末と比較して513百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券が1,920百万円増加し、土地が387百万円、有形固定資産その他に含まれる建設仮勘定が677百万円、のれんが219百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は160,321百万円となり、前連結会計年度末と比較して30,565百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が24,368百万円、短期借入金が6,616百万円増加したことによるものであります。

固定負債は37,317百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,326百万円の増加となりました。これは主に社債が5,750百万円増加し、長期借入金が3,011百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は58,100百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,158百万円の増加となり、自己資本比率は22.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年11月2日に公表いたしました「平成29年3月期第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,119	13,588
受取手形及び売掛金	86,133	110,975
商品及び製品	27,971	38,196
繰延税金資産	927	491
その他	22,877	24,327
貸倒引当金	△155	△168
流動資産合計	151,873	187,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,415	21,627
土地	21,330	20,943
その他(純額)	8,094	7,105
有形固定資産合計	50,841	49,676
無形固定資産		
のれん	230	11
その他	3,550	3,584
無形固定資産合計	3,781	3,595
投資その他の資産		
投資有価証券	9,732	11,653
繰延税金資産	347	302
その他	3,598	3,141
貸倒引当金	△486	△40
投資その他の資産合計	13,192	15,057
固定資産合計	67,815	68,329
資産合計	219,689	255,739

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	72,135	96,503
短期借入金	37,145	43,761
未払法人税等	1,944	596
賞与引当金	1,738	725
その他	16,792	18,734
流動負債合計	129,756	160,321
固定負債		
社債	2,500	8,250
長期借入金	19,337	16,325
繰延税金負債	517	1,062
退職給付に係る負債	6,478	6,588
その他	5,158	5,091
固定負債合計	33,991	37,317
負債合計	163,747	197,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	23,101	23,101
利益剰余金	25,813	28,783
自己株式	△732	△2,839
株主資本合計	53,181	54,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,318	4,544
為替換算調整勘定	43	△15
退職給付に係る調整累計額	△620	△480
その他の包括利益累計額合計	2,741	4,048
非支配株主持分	18	6
純資産合計	55,941	58,100
負債純資産合計	219,689	255,739

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	517,336	539,598
売上原価	463,582	484,057
売上総利益	53,753	55,541
販売費及び一般管理費	49,055	49,525
営業利益	4,698	6,016
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	115	128
業務受託手数料	201	230
貸倒引当金戻入額	2	96
その他	368	459
営業外収益合計	692	920
営業外費用		
支払利息	428	339
売上債権売却損	120	91
その他	70	112
営業外費用合計	619	543
経常利益	4,771	6,393
特別利益		
固定資産売却益	1	50
投資有価証券売却益	15	0
特別利益合計	17	50
特別損失		
固定資産売却損	0	305
固定資産除却損	28	14
投資有価証券評価損	1	—
災害による損失	—	75
特別損失合計	29	395
税金等調整前四半期純利益	4,758	6,049
法人税、住民税及び事業税	1,665	1,687
法人税等調整額	291	490
法人税等合計	1,956	2,177
四半期純利益	2,801	3,871
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,813	3,881

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	2,801	3,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,052	1,225
為替換算調整勘定	△10	△61
退職給付に係る調整額	14	140
その他の包括利益合計	1,057	1,304
四半期包括利益	3,859	5,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,872	5,188
非支配株主に係る四半期包括利益	△13	△12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、日用雑貨・化粧品等の卸売業を主たる事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。